

末吉橋（鶴見川）架替工事（下部工） 工事説明会

【次第】

- (1)開会
- (2)主催者挨拶
- (3)説明者紹介
- (4)事業概要・工事概要説明
- (5)質疑応答
- (6)閉会

令和元年 6 月

横浜市・川崎市

大成・東洋建設共同企業体

はじめに

本工事は横浜市と川崎市が行う末吉橋架替事業において、主に次の作業を行うものです。

- ・ 「河川内に仮橋を設置」
- ・ 「現在の橋を撤去」
- ・ 「新しい橋の橋脚・橋台を構築」

工事着手にあたり、近隣にお住まいの皆様に、工事へのご理解をいただくため、内容についてご説明します。

安全を最優先し、事故防止に努め進めてまいりますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

本日の説明内容

- 1 末吉橋の架替事業について
- 2 末吉橋架替工事（下部工）について

1 末吉橋の架替事業について

- ・ 事業概要
- ・ 位置図
- ・ 末吉橋の概要
- ・ 新しい末吉橋の計画
- ・ 事業目的
- ・ 事業工程

位置図



末吉橋の概要

規模 (橋長) 107.8m, (幅員) 13.3m

(車道) 4.5m × 2

(歩道) 1.5m × 2

路線名 (県道) 川崎町田, (県道) 鶴見溝ノ口

建設時期 (上り線) 昭和25年, (下り線) 昭和39年



新しい末吉橋の計画

規模 (橋長) 108m, (幅員) 18.8m
道路幅員 (車道) $3.25\text{m} \times 2 + 3.00\text{m} \times 1$
(歩道) $3.75\text{m} \times 2$

至川崎

至横浜

パースは完成イメージです

8

事業目的

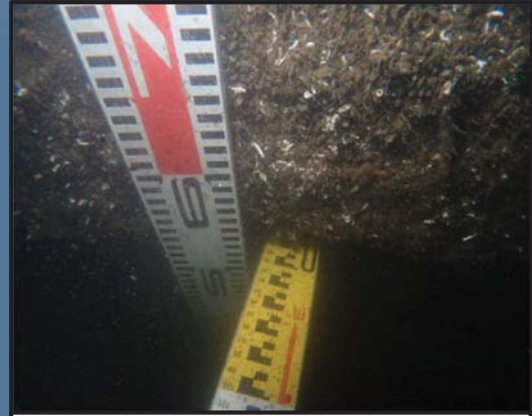
- 1 老朽化に伴う損傷を解消し、安全性を向上
- 2 耐震性を高め、緊急輸送道路の機能を確保
- 3 歩道幅を広げ、通行の安全性・利便性を向上
- 4 右折車線を設置し、交通渋滞を軽減

事業目的

1 老朽化に伴う損傷を解消し、安全性を向上



床版の劣化状況



橋脚基礎の洗堀状況
(河床が削られ基礎が露出)

事業目的

2 耐震性を高め、緊急輸送道路の機能を確保

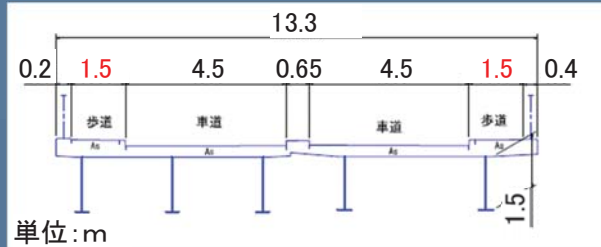


緊急輸送路とは、災害応急対策の実施に必要な物資、資機材、要員等を輸送する緊急車両が通行する道路であり、高速道路や幹線道路が対象となっています。

事業目的

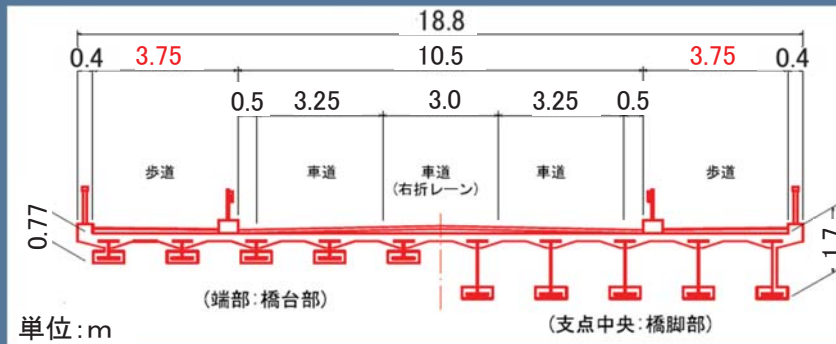
3 歩道幅を広げ、通行の安全性・利便性を向上

架替前



歩道の有効幅員
が約2m拡幅

架替後



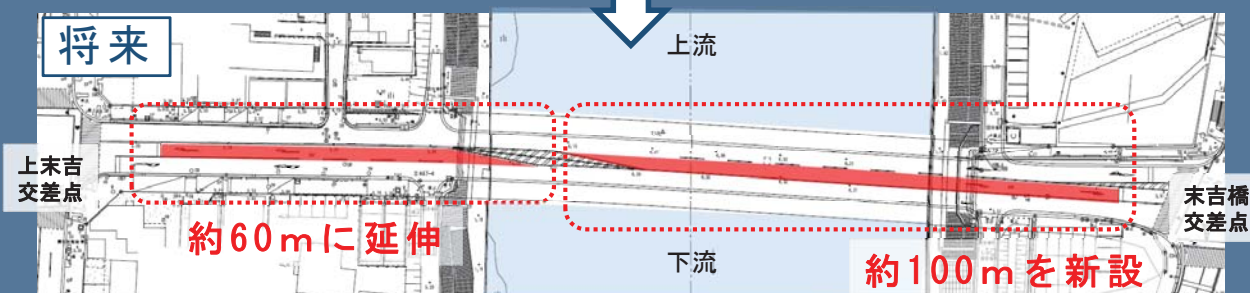
事業目的

4 右折車線を設置し、交通渋滞を軽減

現在



将来



事業工程

■ 工程表

		H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
設計 調査	設計	■	■	■	■											
	測量・地質調査	■	■	■	■											
工事	下部工工事（今回工事）					■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
	上部工工事（別工事）												■	■	■	■

■ 工期が10年に渡る理由

- ・ 河川内での作業が、降雨量の少ない、11月から5月に限定されるため
- ・ 仮橋を設置してから、現橋撤去、新橋整備となるため

2 末吉橋架替工事（下部工）について

2 末吉橋架替工事（下部工）について

- ・ 工事概要
- ・ 全体工程表
- ・ 作業ステップ・作業内容
- ・ 交通計画
- ・ その他

工事概要

- 【工事件名】 末吉橋（鶴見川）架替工事（下部工）
- 【工 期】 平成31年2月19日から令和11年3月30日まで
- 【請負業者】 大成・東洋建設共同企業体
- 【請負金額】 5,324,400,000円
- 【主な工種】 仮橋設置・撤去工 一式、
作業構台設置・撤去工 一式、
旧橋撤去工 一式、
橋台設置工 2基、橋脚設置工 2基

全体工程表

■ …非出水期(11月～5月) □ …出水期(6月～10月)

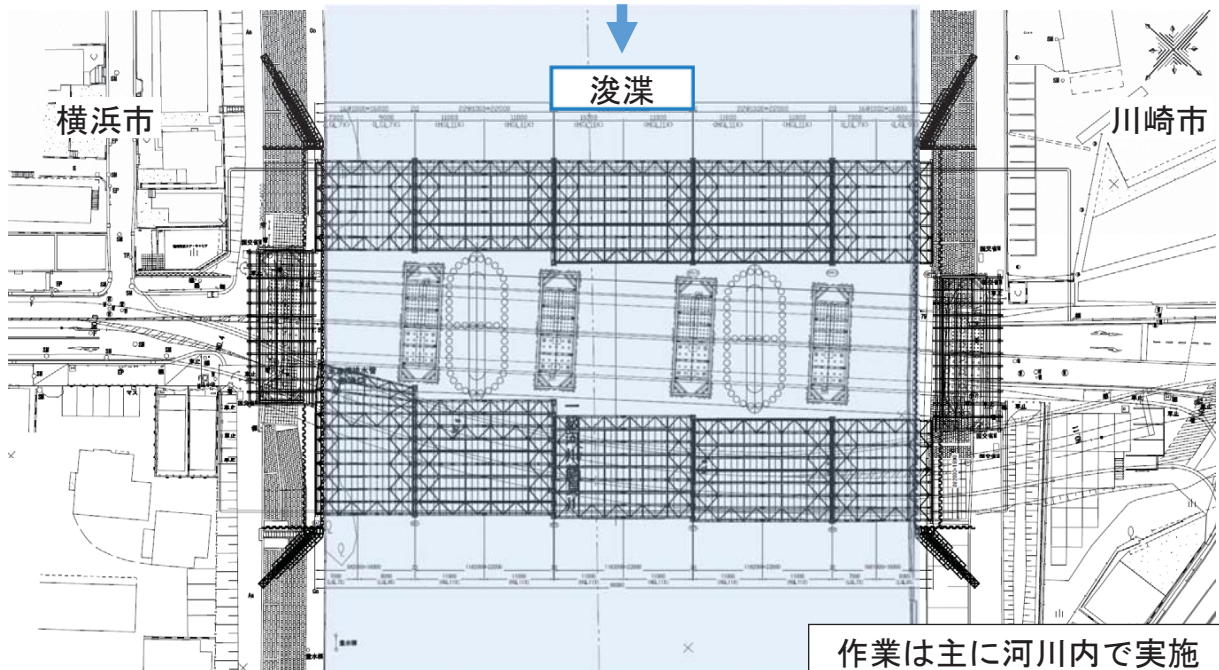
		R1年	R2年	R3年	R4年	R5年	R6年	R7年	R8年	R9年	R10年	R11年
工種	準備・浚渫	■										
	護岸二重締切		■	■	■							
	仮橋・作業構台設置	■		■								
	既設上部工撤去		■		■							
	既設橋台・橋脚撤去				■	■						
	橋台・橋脚築造				■		■	■				
	上部工架設								■	■		
	仮橋・作業構台撤去									■	■	

工程は変更になる場合があります。

上記の作業以外に、地下埋設物（電気、水道、下水道等）の移設工事等を各企業者が行います。

作業ステップ① 準備・浚渫

		R1年	R2年	R3年	R4年	R5年	R6年	R7年	R8年	R9年	R10年	R11年
工種	準備・浚渫	■										



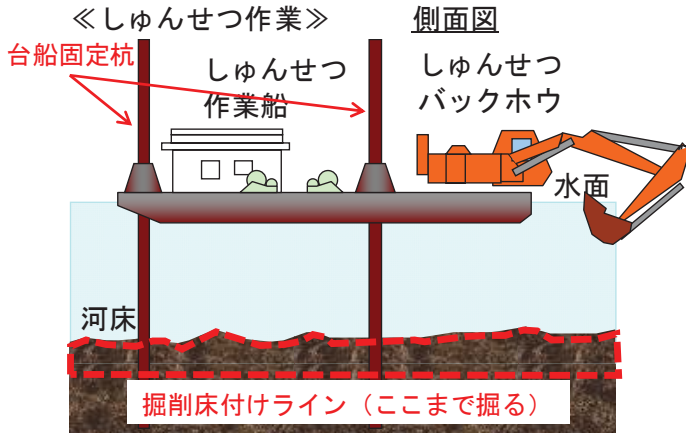
作業は主に河川内で実施

浚渫（しゅんせつ）

作業時期（予定）：R1年7月～10月頃

		R1年	R2年	R3年	R4年	R5年	R6年	R7年	R8年	R9年	R10年	R11年
工種	準備・浚渫	■										

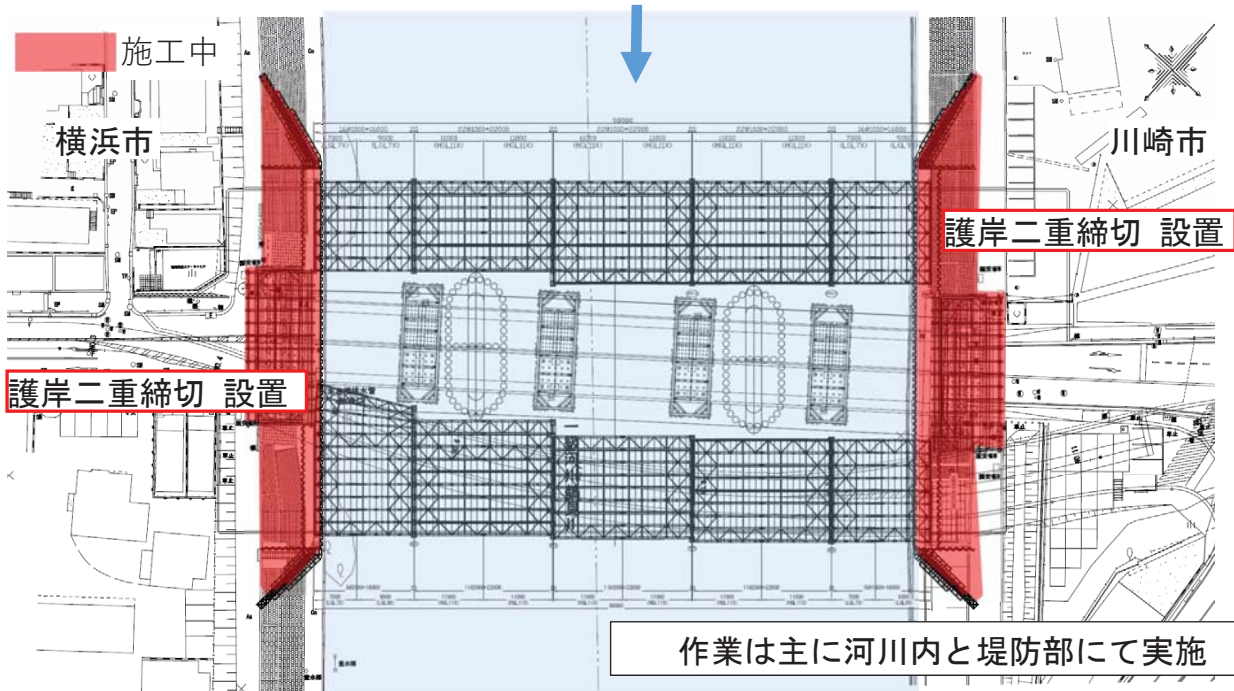
【作業内容の説明】



仮橋組立及びその他作業に使用する大型作業船が、作業エリアを通航できるように河床（河底）を掘削して河床を深くする為に行う作業。

作業ステップ② 護岸二重締切

		R1年	R2年	R3年	R4年	R5年	R6年	R7年	R8年	R9年	R10年	R11年
工種	護岸二重締切	■	■	■								



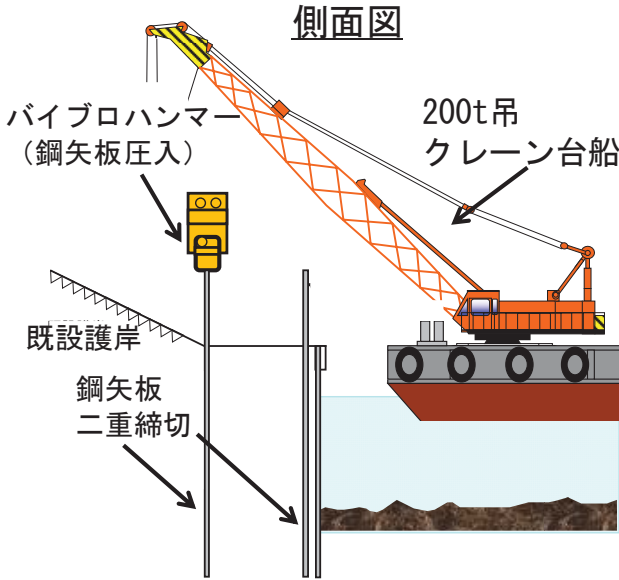
護岸二重締切

作業時期：R1年 11月～ R4年 4月頃

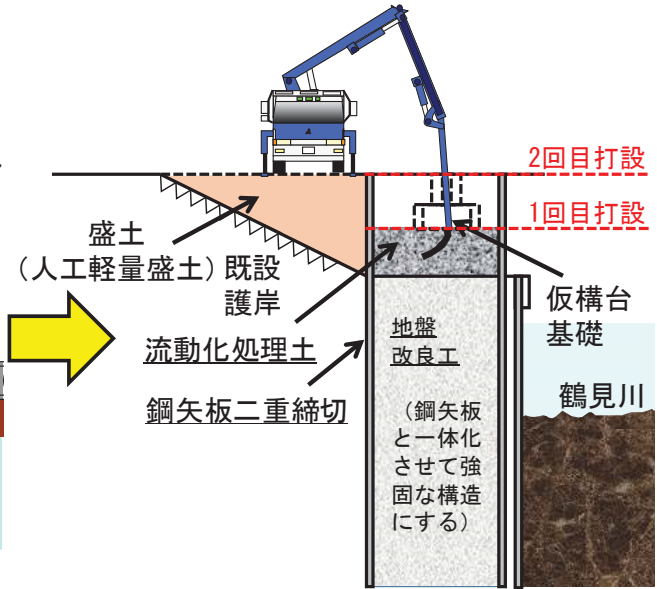
		R1年	R2年	R3年	R4年	R5年	R6年	R7年	R8年	R9年	R10年	R11年
工種	護岸二重締切		■	■	■							

【作業内容の説明】

《鋼矢板圧入作業》

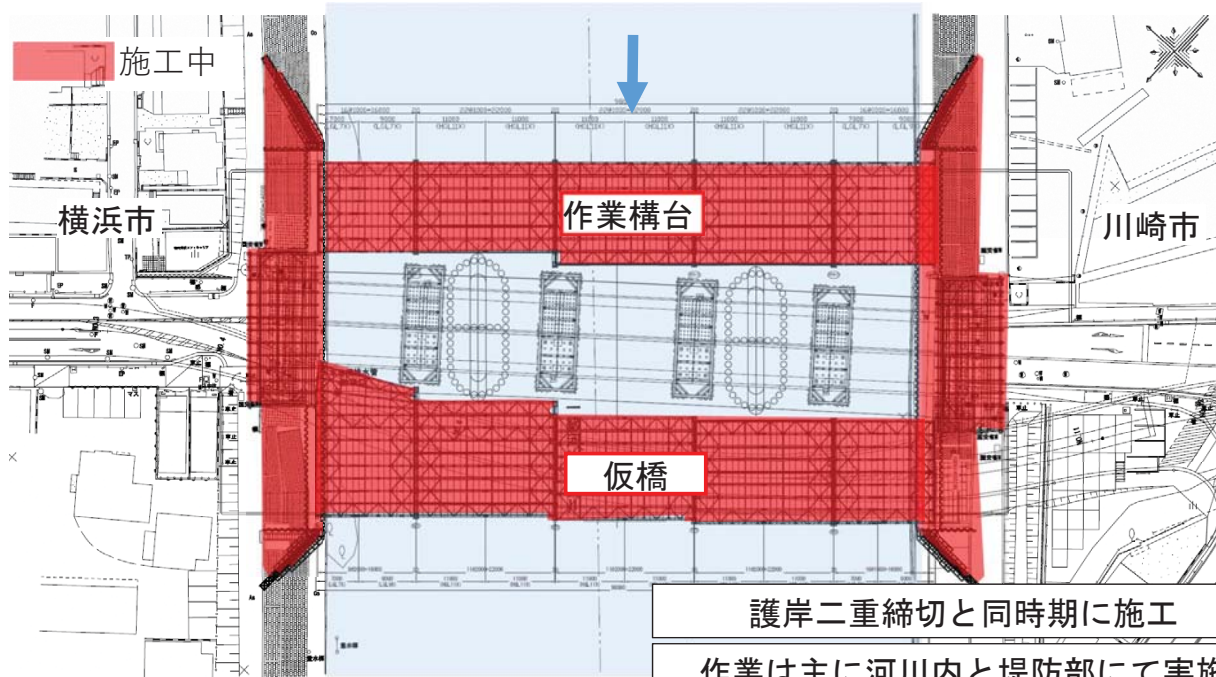


《流動化処理土打設》



作業ステップ③ 仮橋・作業構台設置

		R1年	R2年	R3年	R4年	R5年	R6年	R7年	R8年	R9年	R10年	R11年
工種	仮橋・作業構台設置		■	■								



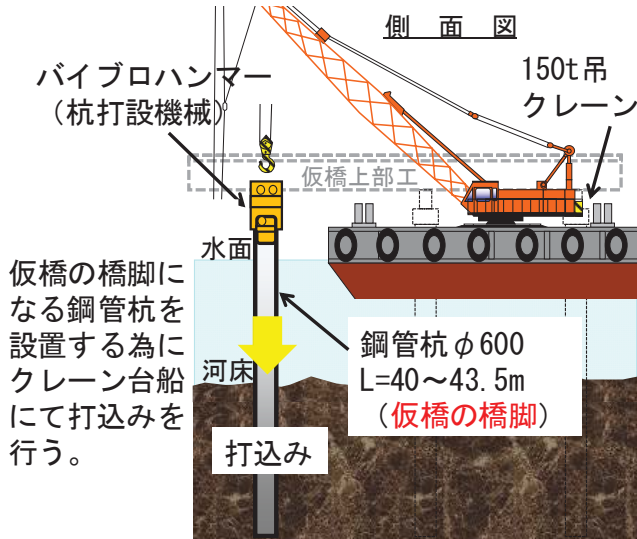
仮橋・作業構台設置

作業時期：R1年 11月 ~ R3年 4月頃

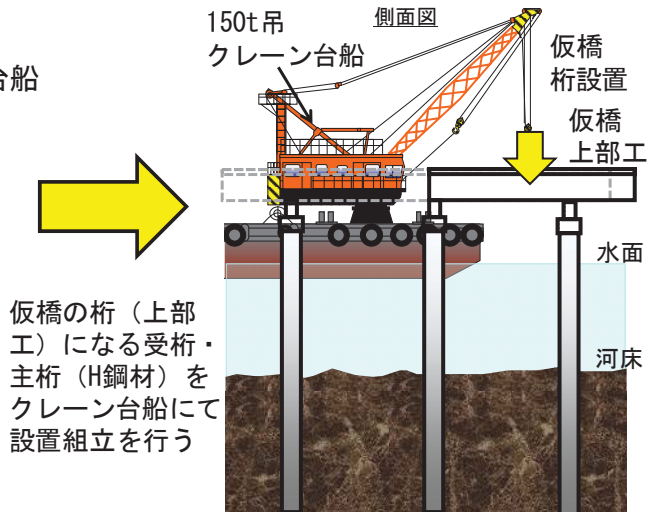
		R1年	R2年	R3年	R4年	R5年	R6年	R7年	R8年	R9年	R10年	R11年
工種	仮橋・作業構台設置		■	■								

【作業内容の説明】

《仮橋杭打設作業》

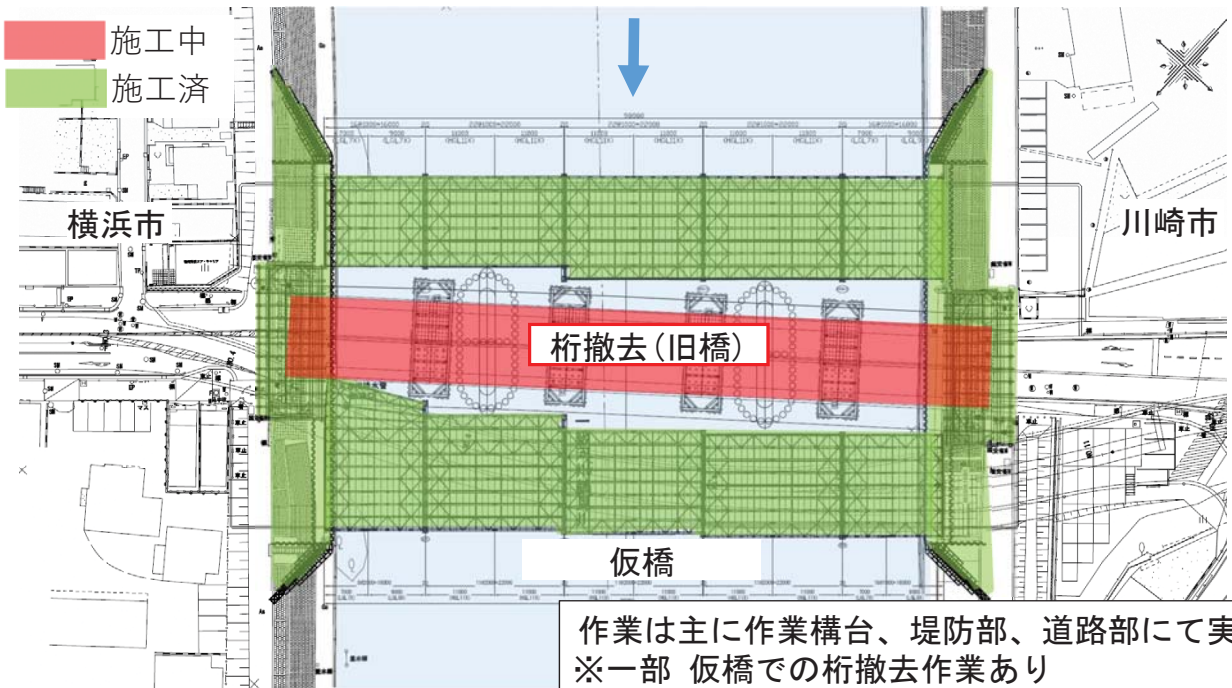


《仮橋上部工架設作業》



作業ステップ④ 既設上部工撤去

		R1年	R2年	R3年	R4年	R5年	R6年	R7年	R8年	R9年	R10年	R11年
工種	既設上部工撤去		■	■								

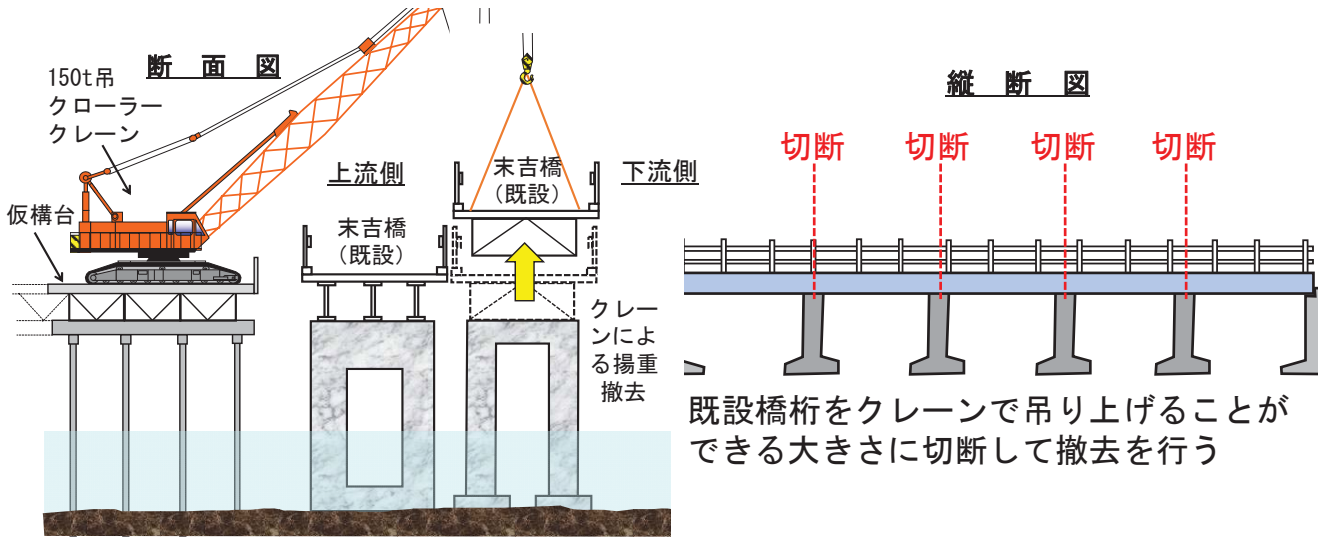


既設上部工撤去

作業時期：R2年 6月 ~ R4年 5月頃

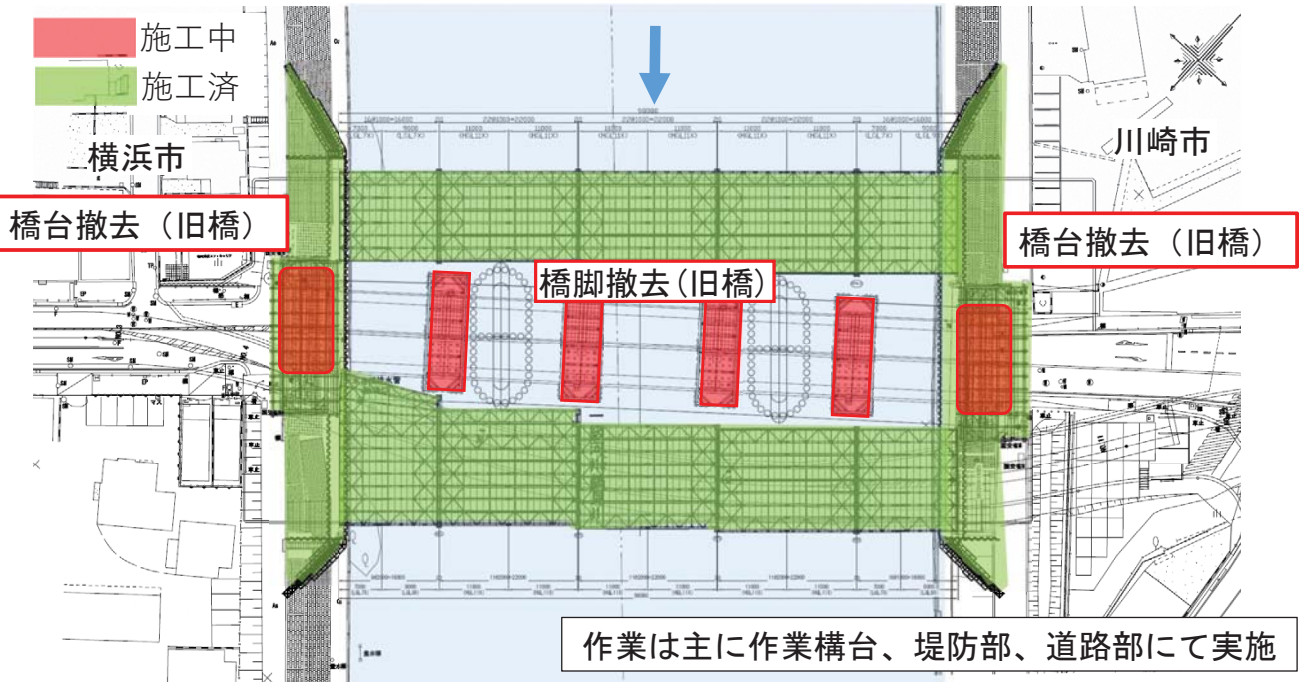
		R1年	R2年	R3年	R4年	R5年	R6年	R7年	R8年	R9年	R10年	R11年
工種	既設上部工撤去		■	■								

【作業内容の説明】



作業ステップ⑤ 既設橋台・橋脚撤去

		R1年	R2年	R3年	R4年	R5年	R6年	R7年	R8年	R9年	R10年	R11年
工種	既設橋台・橋脚撤去			■	■							

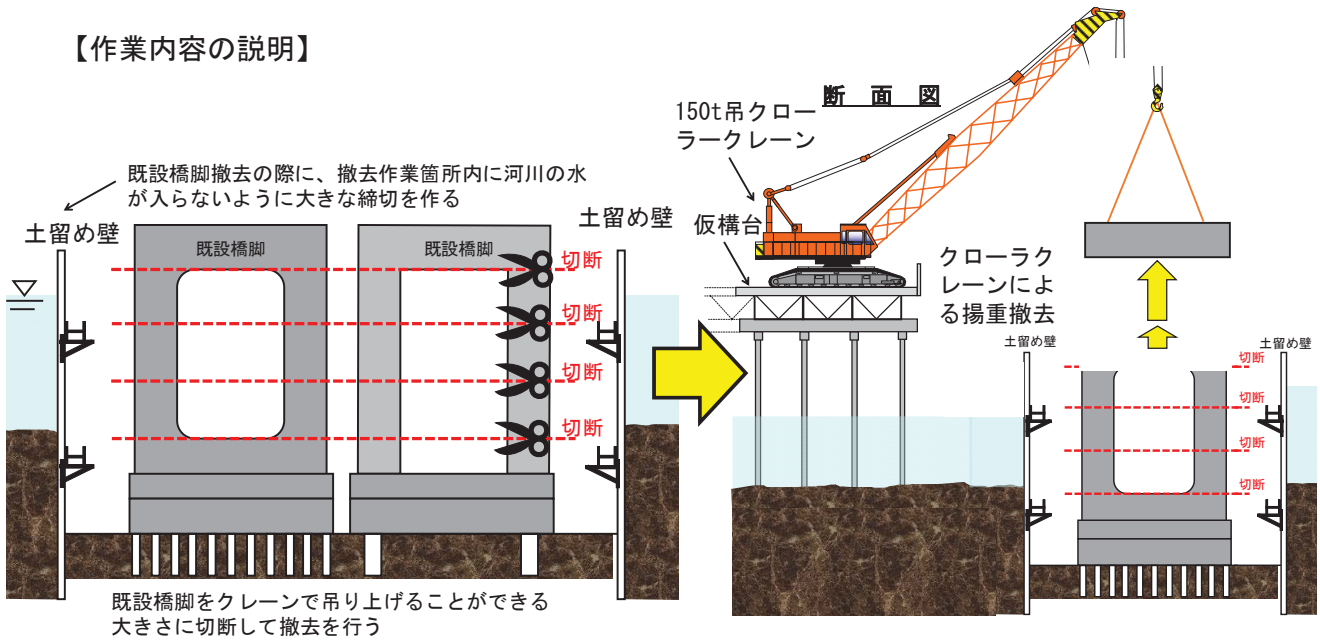


既設橋台・橋脚撤去

作業時期：R3年 11月 ~ R5年 5月頃

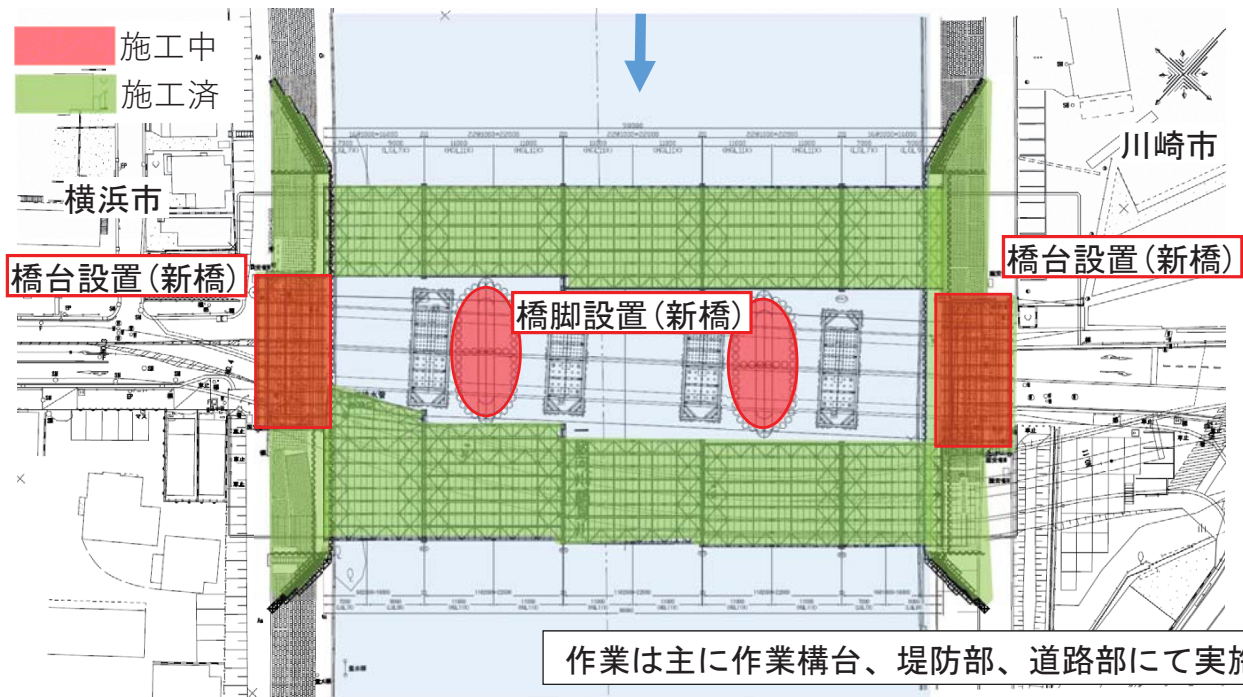
		R1年	R2年	R3年	R4年	R5年	R6年	R7年	R8年	R9年	R10年	R11年
工種	既設橋台・橋脚撤去				■	■						

【作業内容の説明】



作業ステップ⑥ 橋台・橋脚築造

		R1年	R2年	R3年	R4年	R5年	R6年	R7年	R8年	R9年	R10年	R11年
工種	橋台・橋脚築造				■		■	■				

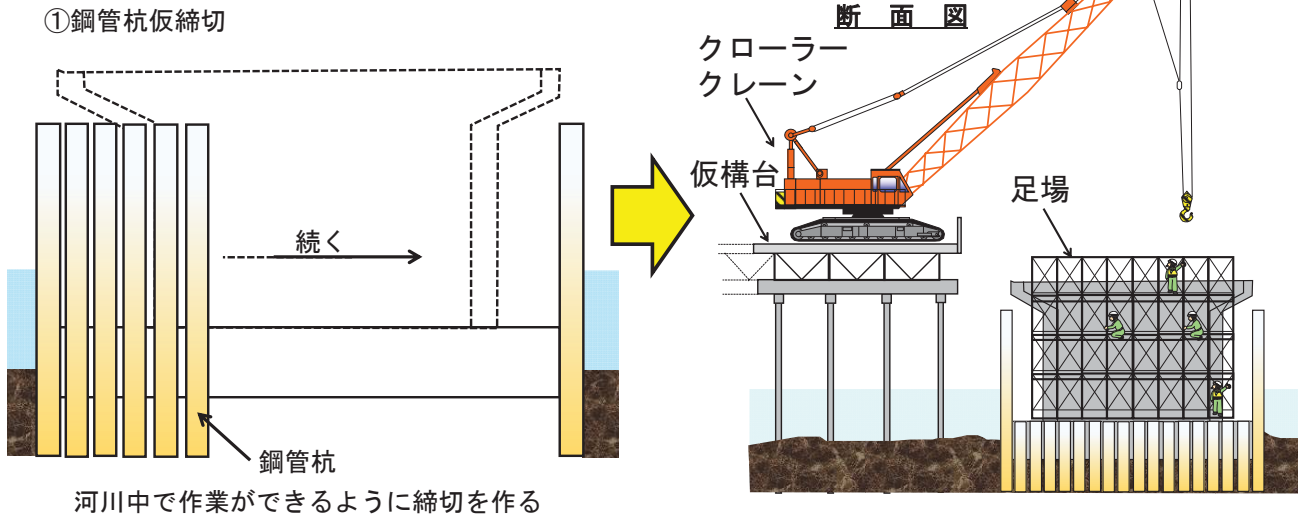


橋台・橋脚築造

作業時期：R4年 4月～ R7年 12月頃

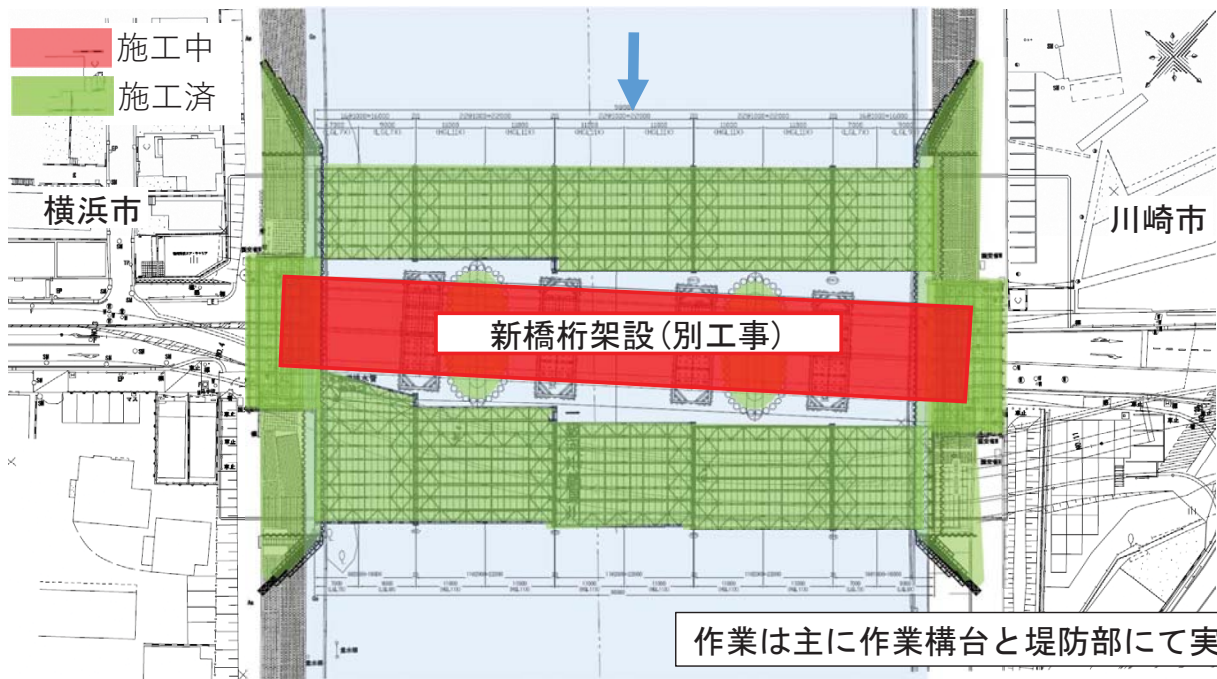
		R1年	R2年	R3年	R4年	R5年	R6年	R7年	R8年	R9年	R10年	R11年
工種	橋台・橋脚築造				■	■	■	■				

【作業内容の説明】



作業ステップ⑦ 上部工桁架設（別工事）

		R1年	R2年	R3年	R4年	R5年	R6年	R7年	R8年	R9年	R10年	R11年
工種	上部工架設								■	■		



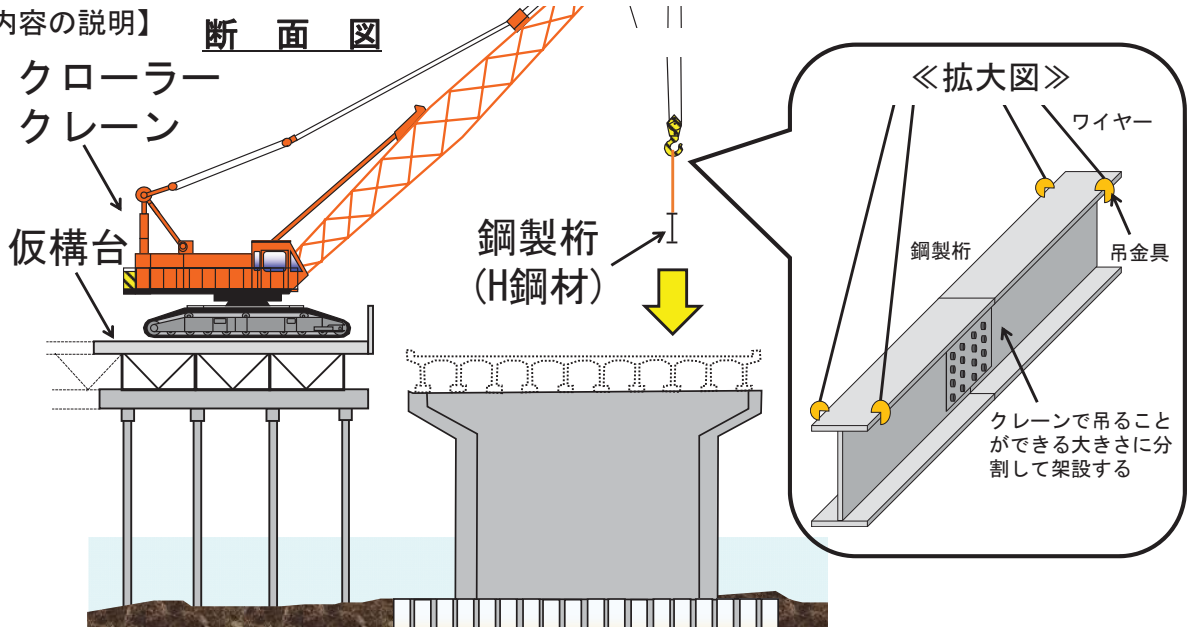
上部工架設

作業時期：R8年 6月 ~ R9年 10月頃

		R1年	R2年	R3年	R4年	R5年	R6年	R7年	R8年	R9年	R10年	R11年
工種	上部工架設								■	■		

【作業内容の説明】

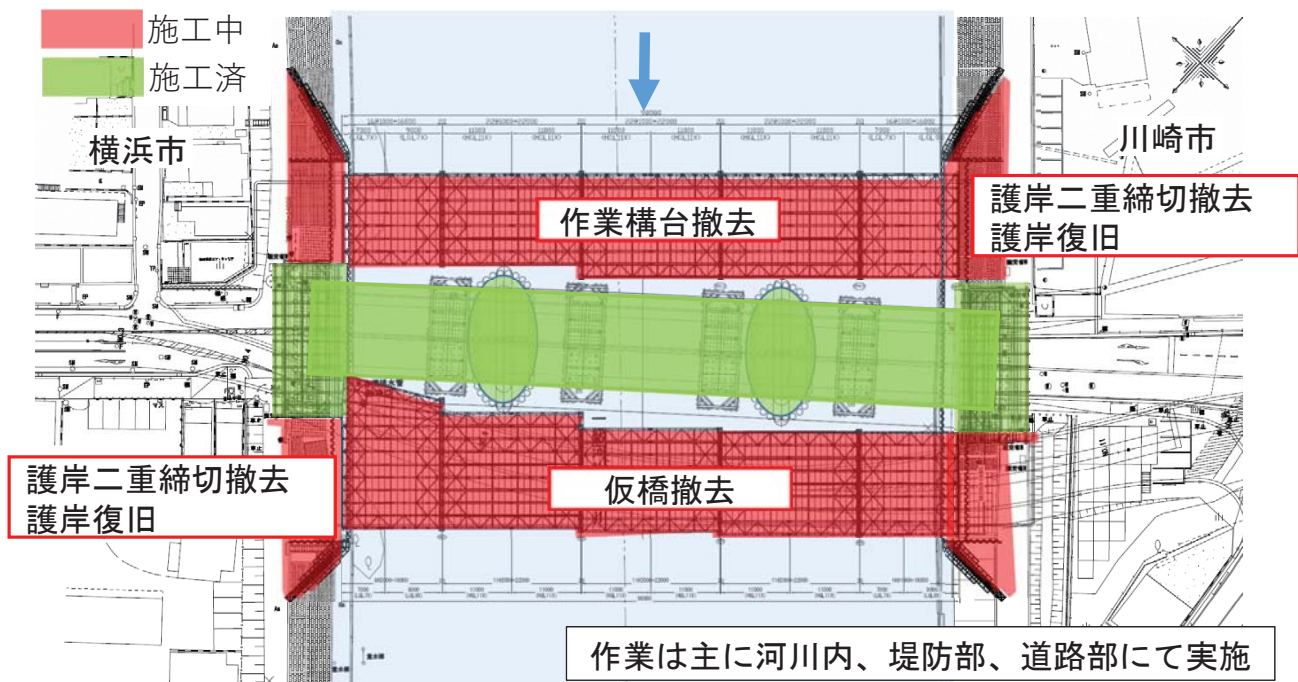
断面図



新橋の桁架設は別工事

作業ステップ⑧ 仮橋・作業構台撤去

		R1年	R2年	R3年	R4年	R5年	R6年	R7年	R8年	R9年	R10年	R11年
工種	仮橋・作業構台撤去								■	■		

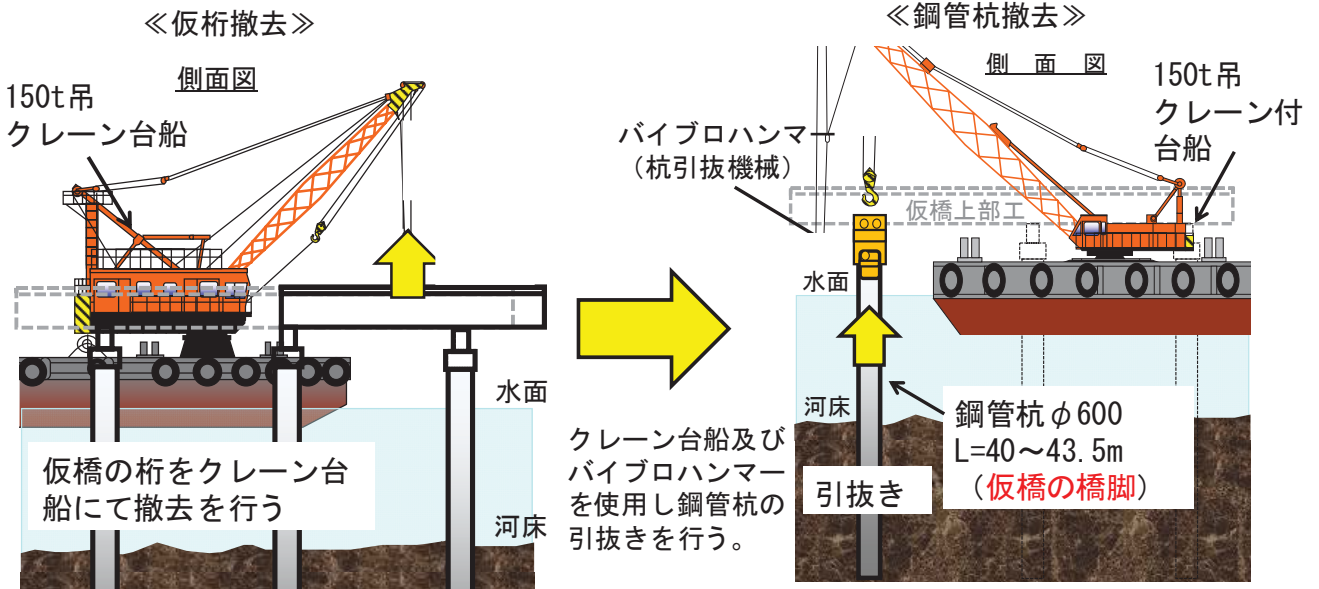


仮橋・作業構台撤去

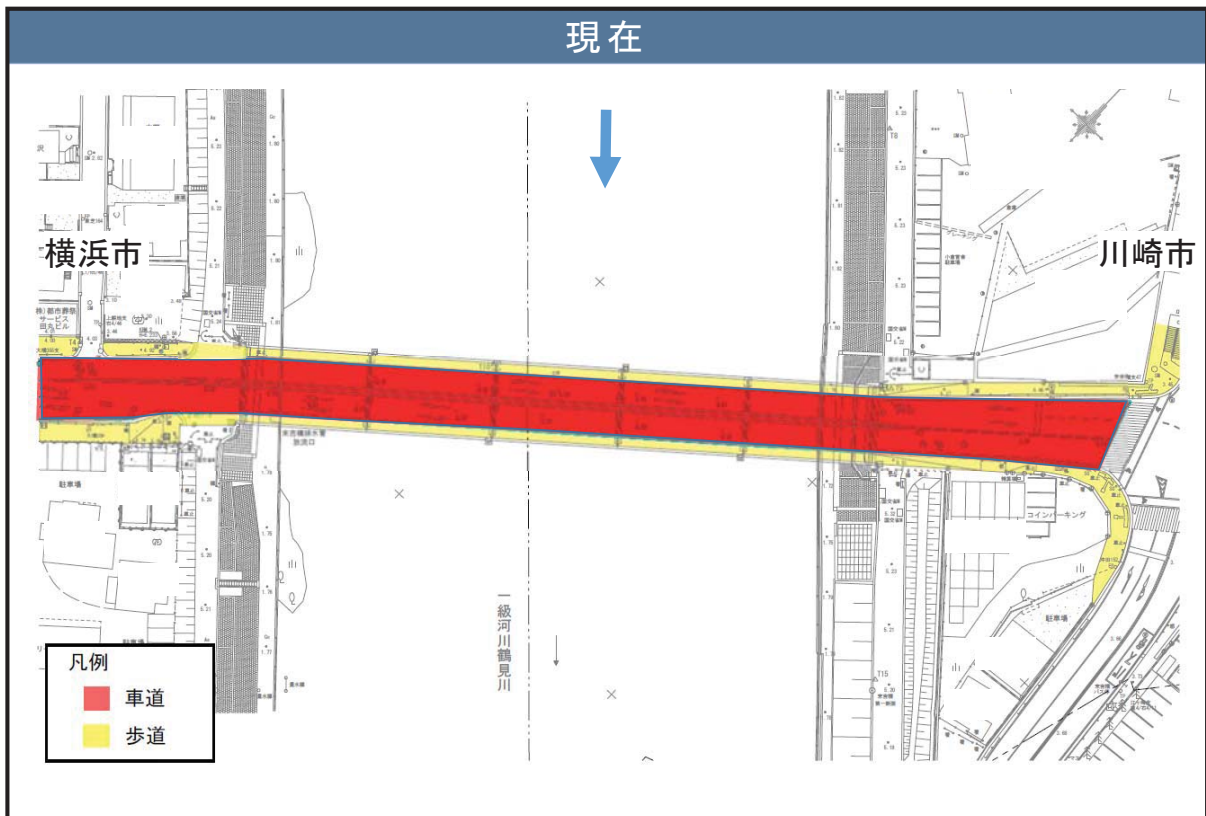
作業時期：R8年 11月 ~ R11年 3月頃

		R1年	R2年	R3年	R4年	R5年	R6年	R7年	R8年	R9年	R10年	R11年
工種	仮橋・作業構台撤去									■	■	

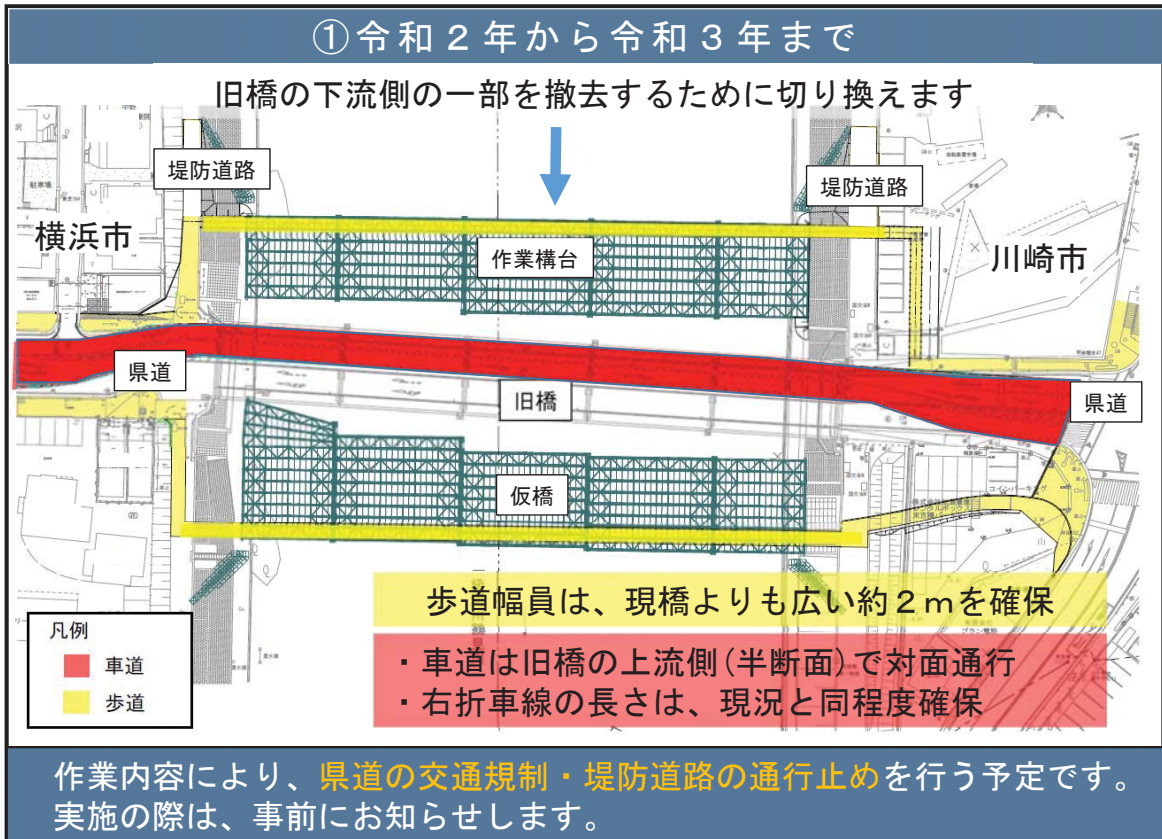
【作業内容の説明】



交通計画

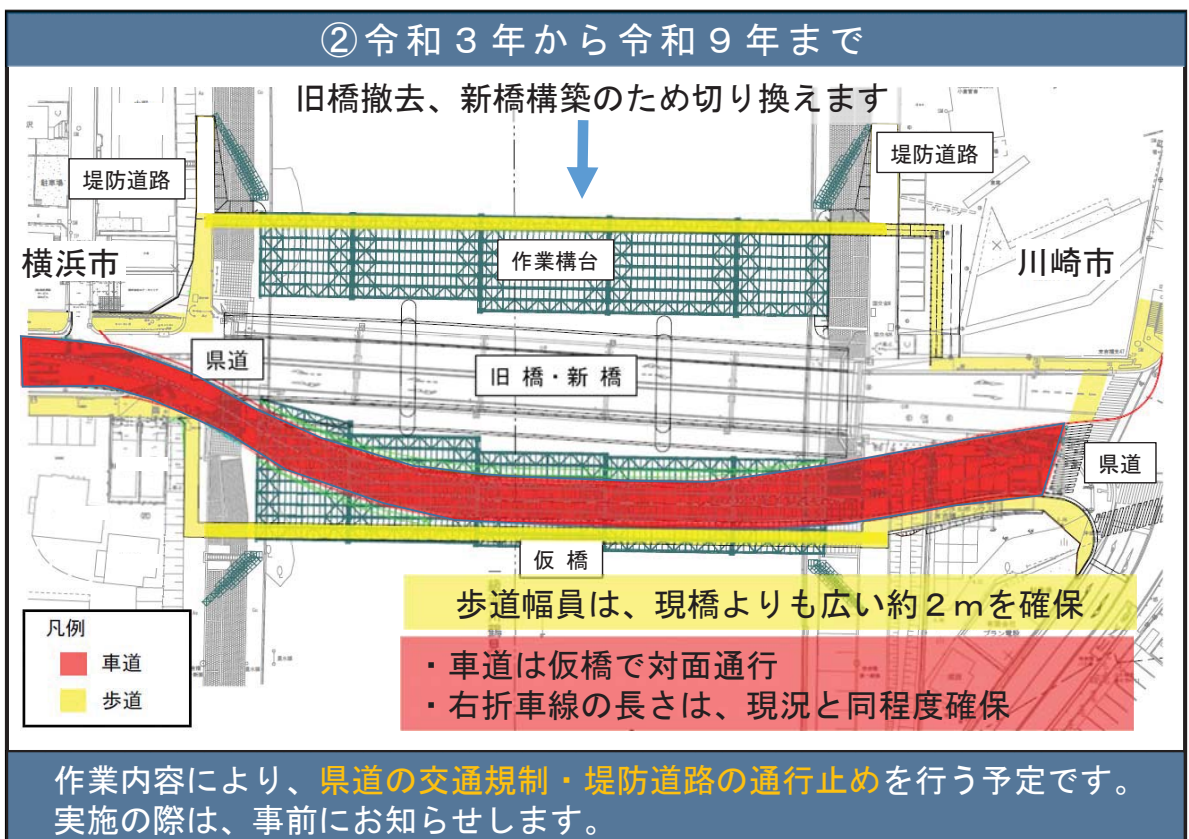


交通計画



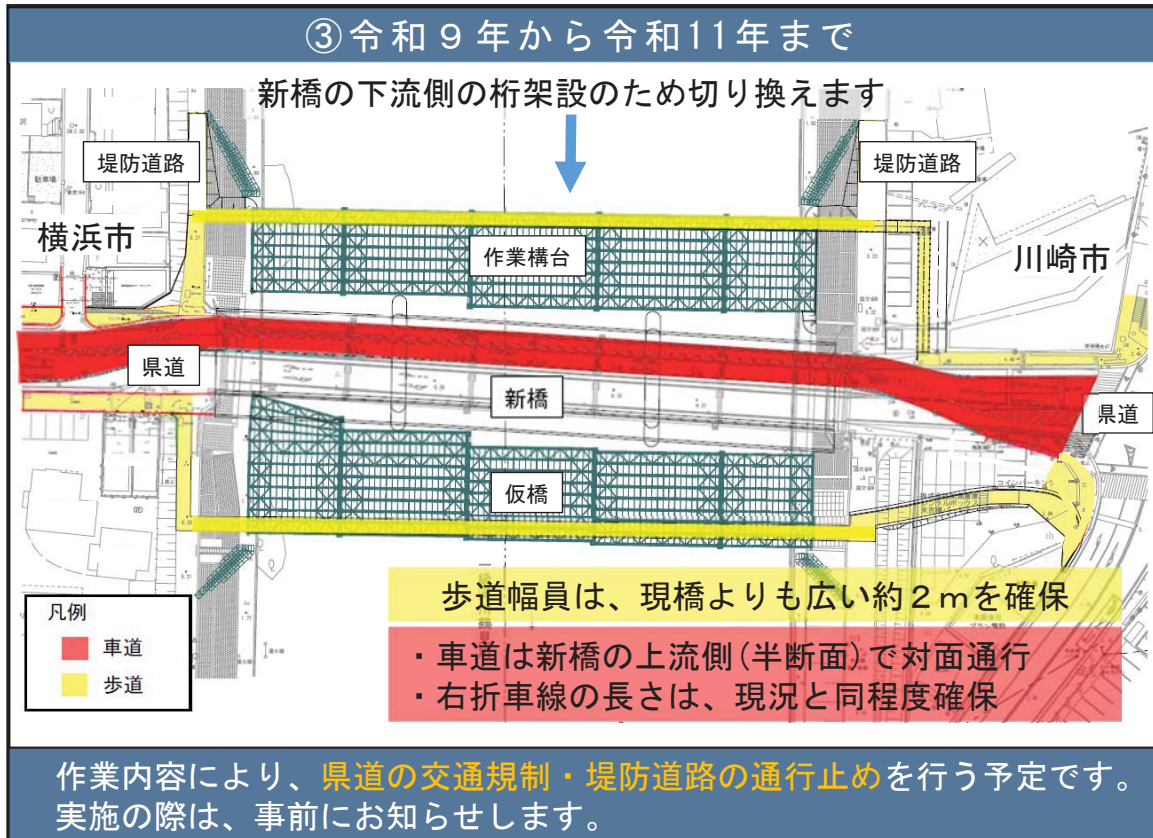
交通管理者との協議により、計画は変更になる場合があります。

交通計画



交通管理者との協議により、計画は変更になる場合があります。

交通計画



交通管理者との協議により、計画は変更になる場合があります。

作業日・作業時間帯

1. 作業日は**平日（月曜日から土曜日、祝日含む）**とします。
 ※休工日…日曜日（ゴールデンウィーク、お盆、年末年始）

2. 作業時間は下記のとおりとします。

昼間 **8時00分 ~ 17時00分**（ただし準備及び片付けは除く）
 夜間 **22時00分 ~ 6時00分**

※警察からの指導により、通行規制を伴う作業については、夜間に行うことがあります。

※やむを得ず工程・安全、および品質確保のために作業を継続し完了させる必要が生じた場合は、終了時間以降に作業を行うことがあります。

安全対策

1. 工事範囲には仮囲いを設置し、第3者が誤って立ち入ることがないようにします。
2. 上記仮囲いの出入り口は、作業時間帯以外は施錠します。
3. 工事車両出入り口及び作業に伴う通行規制時は、交通誘導員を配置し、歩行者や一般車両を優先させた安全誘導を行います。
4. 作業員、交通誘導員等への安全教育を徹底します。
5. 工事車両運転手への安全運行についての指導を行います。

環境対策

1. 施工方法、使用機械を検討し、騒音・振動の抑制に努めます。
2. 工事車両のアイドリングストップを徹底します。
3. 周辺道路を土砂等で汚した場合は、速やかに清掃を行います。
4. 粉塵が発生する場合は、散水養生を行います。
5. 現場周辺道路及び河川敷での清掃活動を週に一度実施します。
6. 河川浚渫時は汚濁防止フェンスを設置し、汚濁流出を防ぎます。

建物等の事前調査

調査の手順（工事により損害が生じた場合）

工事着手前



・工事説明会（本日） ・建物等の調査

工事期間中



・損害等の申出 ・原因、建物等の調査
・応急措置

工事完了



・損害等の申出 ・原因、建物等の調査
・費用の負担

建物等の事前調査

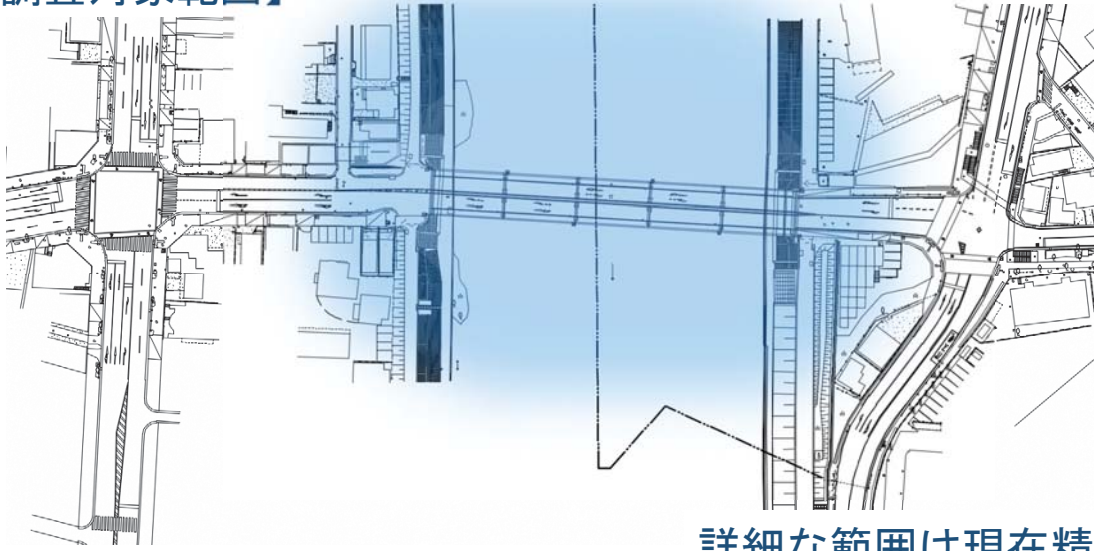
【事前調査】

- ・ 工事着手前に建物等の状況を把握するために、調査対象範囲内の建物等を調査します。
（外回り、建物内部及び外観の写真撮影等）
- ・ 調査は、所有者様（使用者様）の立会のもと専門の調査会社が行います。
調査会社名：中央建鉄株式会社 横浜支店
- ・ 調査員は、顔写真入りの証明書を携帯し、調査を行います。

建物等の事前調査

調査対象となる建物の所有者様（使用者様）に、調査会社が、7月以降順次訪問し、調査の概要説明及び調査日の調整をさせていただきます。

【調査対象範囲】



詳細な範囲は現在精査中

お問い合わせ先

横浜市道路局橋梁課 末吉橋担当

電話：045-671-2789

FAX：045-662-3945

大成・東洋建設共同企業体

電話：045-717-8711

FAX：045-717-8712